

## ACC日本語学院

## 告示校版 × 認定校申請対応版 申請準備用マスター表(5列表・A-C判定)

判定	意味
A	実施済みで、重大問題がないと認識される。
B	概ね実施済みだが、認定申請用として根拠資料・記録・制度化で取り組み中の個別課題が残っている
C	方向性はあるが、文書化・記録化・改善計画の面で大幅な補強が必要

## 1. 理念・教育目標

告示校版	認定校申請対応版	評価	根拠資料	改善課題
理念・教育目標が教職員全員に周知され、理解できている。	設置目的、理念及び教育目標を明文化し、教職員が教育課程編成・授業実施・学生支援において共通理解のもと運用している。	A	添付自己点検表、理念文、教職員会議資料	教職員周知だけでなく、理念が授業設計・評価・支援にどう接続しているかを図式化する。
理念・教育目標が学生に周知されている。	学生に対し、オリエンテーション、便覧、学則、シラバス等を通じて教育目標・到達目標・修了像を明示している。	A	添付自己点検表、学生便覧、入学時配布文書	学生配布物に「課程の到達目標」「修了時像」を明記する。
理念・教育目標に基づいた教育が実行されている。	理念・教育目標がコース設定、教育課程、教材、評価方法、学生支援に反映されている。	B	添付自己点検表、教育課程表、シラバス	「理念→課程→授業→評価→成果」の対応表を作成する。
理念・教育目標を明示及び公開している。	設置目的、理念、教育目標、課程概要等をHP等で最新・正確に公開している。	B	添付自己点検表、ホームページ原稿	HP公開文を認定申請仕様へ更新し、教育成果中心の表現へ改める。

## 2. 運営組織

告示校版	認定校申請対応版	評価	根拠資料	改善課題
設置者、代表者、経営担当者は要件に適合している。	設置者、代表者及び管理者の責任体制を明確にし、認定基準に適合する運営体制を整備している。	A	添付自己点検表、履歴書、就任承諾書、登記関係資料	役職ごとの責任分担表を申請用に明文化する。
事業規模に応じた組織体制になっている。	校長、主任教員、教員、事務、生活指導、在留支援等の体制を整備している。	A	添付自己点検表、組織図、職務分掌表	組織図に会議体と報告系統を加える。
校長、主任及び教員は要件に適合している。	必要な資格・経験を満たす教員体制を整備している。	A	添付自己点検表、教職員名簿、資格証明資料	認定申請用の教員要件一覧表を作る。
各教職員の職務内容と責任及び権限が明確である。	職務分掌、責任、権限を文書で定め、組織的に運営している。	B	添付自己点検表、職務分掌規程	規程本文と実際運用記録を紐付ける。
意思決定が組織的になされ、効率的に機能している。	会議体、決裁手続、報告系統を整備し、記録に基づく意思決定を行っている。	B	添付自己点検表、会議録、決裁フロー	会議録様式を統一し、「誰が何を決定したか」を残す。
教育目標達成に必要な教員の知識、能力が明示されている。	教員に求める資質能力を定義し、教育課程実施に必要な専門性を確保している。	B	添付自己点検表、採用基準、研修計画	「講師に求める資質能力表」を作成する。
生活指導者・入管事務担当者が特定されている。	学生生活支援、在留支援等の担当者と相談窓口を明示している。	A	添付自己点検表、担当者一覧、学生便覧	学生向け案内に窓口一覧を明示する。
申請等取次者を配置している。	在留関連手続に必要な体制を整備している。	A	添付自己点検表、取次者証明書	取次者不在時の代替フローも文書化する。
教職員の採用方法及び雇用条件が明文化されている。	採用、配置、雇用条件、服務、研修、評価の規程を整備している。	B	添付自己点検表、雇用契約書、就業規則	認定申請用に採用・配置基準を一覧化する。
教職員の研修等を実施している。	年間研修計画を策定し、授業・評価・支援・法令遵守研修を体系的に実施している。	B	添付自己点検表、研修計画、参加記録	研修後の改善反映記録を残す。
教職員評価を明確な基準・方法で行っている。	教職員評価の基準、方法及び活用方法を定め、教育の質向上に反映している。	B	添付自己点検表、評価シート、面談記録	評価結果が研修・配置・改善にどう反映されたかを記録化する。

### 3. 財務

告示校版	認定校申請対応版	評価	根拠資料	改善課題
財務状況は中長期的に安定している。	教育活動及び学校運営を継続できる中長期的財務基盤を有している。	A	添付自己点検表、決算書、資金繰表	学生数変動時のシナリオ別収支を準備する。
予算・収支計画の有効性及び妥当性が保たれている。	予算、収支計画及び資金計画を整備し、課程運営に資する財務管理を実施している。	A	添付自己点検表、年度予算書、中期収支計画	教育課程増強時の費用計画を見える化する。
適正な会計監査が実施されている。	会計処理及び監査体制を整備し、透明性と適正性を確保している。	A	添付自己点検表、監査報告書	監査指摘事項がある場合は是正履歴を添える。

#### 4. 教育環境

告示校版	認定校申請対応版	評価	根拠資料	改善課題
教室、その他施設は基準に適合している。	教室、教員室、自習スペース等が法令及び教育課程実施上必要な基準を満たしている。	A	添付自己点検表、校舎平面図、施設写真	施設図面と使用目的の対応表を作る。
教室内は十分な照度、換気がある。	学習環境として必要な安全性・衛生性・照度・換気を確保している。	A	添付自己点検表、設備点検記録	定期点検記録を保存する。
教室の遮音性が確保されている。	日本語教育を行うに適した教室環境を整備している。	A	添付自己点検表、施設仕様書	騒音対応記録があれば残す。
自習できる部屋が確保されている。	自律学習を支える自習環境を確保している。	A	添付自己点検表、施設案内	利用実績を取る。
図書やメディアが整備されている。	課程、学生数、到達目標に応じた教材・図書・メディアを整備している。	B	添付自己点検表、図書台帳、教材一覧	図書・多読・参考資料の増強計画を立てる。
IT授業が可能な設備がある。	ICT、視聴覚機器等を活用できる環境を整備している。	A	添付自己点検表、機器一覧、教室設備表	利用実績を授業計画と結びつける。
執務スペースが確保されている。	教職員が適切に教育活動・事務を実施できる執務環境を整備している。	A	添付自己点検表、平面図	情報管理面の記録を補う。
バリアフリー対策が施されている。	学習者状況に応じた合理的配慮及び施設面の配慮を進めている。	B	添付自己点検表、施設案内、配慮方針	物理的整備だけでなく、合理的配慮手順を明文化する。
法令上必要な設備等が備えられている。	必要設備及び教育実施に必要な環境を整備している。	A	添付自己点検表、消防・設備点検記録	点検周期一覧を付す。

## 5. 安全危機管理

告示校版	認定校申請対応版	評価	根拠資料	改善課題
健康、衛生面について指導する態勢が整備されている。	健康保持、衛生管理及び保健指導の体制を整備している。	A	添付自己点検表、保健衛生マニュアル	保健指導実施記録を残す。
学生全員が保険に加入している。	医療受診及び事故対応に備えた保険加入・案内体制を整備している。	A	添付自己点検表、加入確認資料	未加入時対応フローを作る。
重篤疾病や傷害時の対応を定めている。	緊急時対応を定め、教職員に周知している。	A	添付自己点検表、緊急対応マニュアル	実地訓練記録を補う。
感染症発生時の措置を定めている。	感染症対応手順、連絡体制、授業運営上の措置を明文化している。	A	添付自己点検表、感染症対応フロー	更新履歴を残す。
危機管理態勢が整備されている。	災害、事故、感染症等への危機管理体制を整備している。	A	添付自己点検表、危機管理規程	役割分担表の明文化。
災害時の避難方法等を定めている。	避難経路、避難場所、安否確認、連絡体制を定めている。	A	添付自己点検表、避難計画、掲示物	多言語化した避難案内を準備する。
気象警報発令時の措置を定めている。	警報時の休校判断及び安全確保対応を定めている。	A	添付自己点検表、休校判断基準	学生通知フローを記録化。
避難訓練を定期的実施している。	訓練を計画的に実施し、記録に基づく見直しを行っている。	B	添付自己点検表、訓練記録、写真	実施結果と改善点を記録する。
防災用品が備蓄されている。	防災用品及び必要備蓄品を整備し、定期点検している。	A	添付自己点検表、備蓄一覧、点検簿	使用期限管理を徹底する。

## 6. 法令遵守

告示校版	認定校申請対応版	評価	根拠資料	改善課題
法令遵守担当者が特定されている。	コンプライアンス担当を定め、法令遵守体制を明確化している。	A	添付自己点検表、担当者一覧	職務分掌に明記する。
コンプライアンス意識向上の取組を行っている。	周知、研修、確認を継続的に実施している。	B	添付自己点検表、研修記録、通知文	年間計画化し、受講記録を残す。
個人情報保護対策がとられている。	規程及び管理体制を整備し、適切に運用している。	B	添付自己点検表、個人情報保護規程、同意書	保管・廃棄・持出管理まで手順化する。
関係官庁等への届出・報告を遅延なく行っている。	関係機関への届出、報告、申請等を適正に実施している。	A	添付自己点検表、届出控え、提出記録	年間報告カレンダーを作成する。
自己点検を実施している。	自己点検・評価を計画的に実施している。	A	添付自己点検表そのもの	年次計画と担当体制を明記する。
自己点検結果を学校運営に反映させている。	改善計画を策定し、次年度の教育活動・学校運営に反映している。	B	添付自己点検表、改善計画書、会議録	自己点検→改善→再点検の循環記録を残す。

自己点検を公開している。	自己点検結果及び必要な公開情報を正確・最新に公表している。	B	添付自己点検表、ホームページ公開資料	公開書式を認定申請向けに再設計する。
--------------	-------------------------------	---	--------------------	--------------------

## 7. 学生募集

告示校版	認定校申請対応版	評価	根拠資料	改善課題
教育目標に沿った受入方針を定め、年間募集計画を策定している。	設置目的・理念・教育課程に即した受入方針を定め、募集計画及び選考に反映している。	A	添付自己点検表、募集要項、入学者受入方針	アドミッション・ポリシーとして独立明文化する。
募集定員を定めている。	収容定員、コース定員及び受入計画を明確化している。	A	添付自己点検表、学則、募集要項	コース別定員管理表を作る。
情報提供や入学相談を行っている。	入学希望者に課程内容、到達目標、学費、生活上の留意点等を正確に提供している。	A	添付自己点検表、説明資料、相談記録	多言語版の説明資料を整備する。
教育内容、教育成果を含む最新かつ正確な情報を明示している。	公開情報を最新・正確に維持し、説明責任を果たしている。	B	添付自己点検表、HP、パンフレット	成果指標を教育成果中心に再構成する。
応募資格、条件、選考基準、選考方法を明示している。	出願要件、判定基準及び必要書類を明示し、公正な選考を行っている。	A	添付自己点検表、募集要項、選考基準表	面接・書類審査の判定記録様式を統一する。
募集国・地域の法令を遵守した募集活動を行っている。	関係法令及び倫理に適合した募集活動を行っている。	B	添付自己点検表、代理人契約、ガイドライン	国別募集管理の記録を残す。
海外募集代理人に最新・正確な情報提供を行っている。	募集代理人への情報提供、指導及び管理を行っている。	B	添付自己点検表、代理人説明資料、通知履歴	年次説明会・更新履歴を残す。
代理人の募集活動が適切か把握している。	代理人活動を把握し、不適切募集が生じないよう管理している。	B	添付自己点検表、報告書、監査記録	点検頻度と是正手順を文書化する。
学生情報を正確に把握し、提出書類で確認している。	出願者情報、学習歴、目的、修学継続可能性を確認している。	A	添付自己点検表、出願書類チェック表	判定理由の記録を残す。
入学選考体制が整備されている。	組織的な選考体制を整備し、記録に基づき判定している。	A	添付自己点検表、選考委員会記録	選考会議録の標準様式を作る。
コース内容が入学希望者のニーズと合致していることを確認している。	進路希望・学習目的と課程内容・到達目標の適合を確認している。	B	添付自己点検表、面接記録、志望理由書	適合確認の評価項目をループリック化する。

## 8. 教育活動

告示校版	認定校申請対応版	評価	根拠資料	改善課題
理念・教育目標に合致したコース設定が行われている。	設置目的・理念・教育目標に整合した教育課程及びコースを編成している。	A	添付自己点検表、課程表、学則	コース別到達目標表を整える。
教育目標達成に向けた教育内容、教育方法及び進度設計がなされている。	到達目標、学習内容、授業方法、学習時間、進度計画を体系的に設計している。	A	添付自己点検表、教育課程表、年間指導計画	時間数と到達目標の対応表を付す。
熟達度枠組みを参考にしている。	熟達度枠組みを参照し、到達目標及びレベル設定を明確化している。	A	添付自己点検表、レベル表、CEFR/JLPT対応表	枠組み参照の説明文を明文化する。
教員間で教育内容・方法の共通理解が得られている。	教員間で教育課程、授業方針、評価基準等の共通理解を形成している。	B	添付自己点検表、教務会議録、研修資料	共通理解の確認方法を制度化する。
カリキュラムは体系的に編成されている。	順序性、積み上がり、到達目標対応が明確なカリキュラムを編成している。	A	添付自己点検表、カリキュラム表	単元間接続を可視化する。
教育目標に合致した教材が選定されている。	教材は教育目標、レベル、内容、学習者特性を踏まえて選定している。	A	添付自己点検表、教材選定表	教材採否理由を記録する。
著作権法に留意している。	教材利用に当たり著作権等の関係法令を遵守している。	B	添付自己点検表、教材利用ルール	出典管理と複製ルールを明文化する。
授業リソース及び情報を授業開始前に教員へ提供している。	授業実施に必要な情報を教員へ事前共有している。	A	添付自己点検表、共有フォルダ、配付記録	共有タイミングを基準化する。
教員配置が適切に行われている。	教育課程実施に必要な教員配置を適切に行っている。	A	添付自己点検表、時間割、担当表	配置根拠を残す。
適切なクラス編成が行われている。	レベル、目的、人数に応じたクラス編成を実施している。	A	添付自己点検表、クラス編成表、プレースメント結果	編成変更時の記録を残す。
指導に必要な学生情報を教員へ伝達している。	学習歴、目的、レベル判定結果等の必要情報を共有している。	A	添付自己点検表、学生情報票	個人情報管理と共有範囲を整える。
シラバスによって授業が行われている。	シラバスを整備し、目標、内容、評価方法、修了要件を明示している。	A	添付自己点検表、シラバス	シラバスと授業実績の照合記録を残す。
修了要件が定められ、学生に明示されている。	修了認定基準を明確に定め、学生に周知している。	A	添付自己点検表、学則、便覧	修了判定フローを明文化する。
教育機器を活用している。	ICT及び教育用機器を適切に活用している。	A	添付自己点検表、授業計画、機器利用記録	利用効果の振り返りを残す。

告示校版	認定校申請対応版	評価	根拠資料	改善課題
授業記録簿及び出席簿を備え、正確に記録している。	授業記録、出席記録等を整備し、継続的に管理している。	A	添付自己点検表、授業記録簿、出席簿	記録様式を統一する。
理解度、到達度の確認が適切に行われている。	形成的評価及び総括的評価を適切に実施している。	A	添付自己点検表、小テスト、定期試験、評価表	評価と到達目標の対応を見える化する。
学生の自己評価を把握している。	自己評価を把握し、学習支援及び授業改善に活用している。	B	添付自己点検表、振り返りシート	活用方法を明文化する。
特定支援を必要とする学習者に専門家助言を受けている。	必要に応じ専門的助言を得ながら対応している。	B	添付自己点検表、面談記録、外部助言記録	支援フローと外部連携記録を整える。
相談、苦情等の担当者が特定され、適切に対処している。	相談・苦情対応体制を整備し、適切に運用している。	B	添付自己点検表、相談記録、担当一覧	受付・対応・再発防止の記録様式を作る。
入学時に必要文書を学生へ配布している。	学習内容、評価方法、生活・在留留意点等の文書を整備し、入学時配布している。	A	添付自己点検表、学生便覧、配付記録	多言語版や更新履歴を整備する。
成績判定基準及び方法が明確である。	成績評価基準、方法、判定手順を明文化し周知している。	A	添付自己点検表、成績評価基準表	ループリック化を進める。
成績判定結果を学生に明示している。	成績評価結果を学生に適切に通知している。	A	添付自己点検表、成績通知様式	フィードバック方法を整える。
成績判定基準・方法の妥当性を検証している。	成績評価の妥当性及び一貫性を定期的に検証し改善している。	B	添付自己点検表、試験分析、会議録	複数教員確認と判定会議を制度化する。
授業評価を定期的に行っている。	授業評価を定期的に行い、改善につなげている。	A	添付自己点検表、アンケート、集計結果	改善後の再確認記録を残す。
授業評価態勢、方法、基準が適切である。	実施体制、方法及び基準を整備している。	B	添付自己点検表、評価実施要領	評価基準書の整備。
学生による授業評価を定期的に行っている。	学生による授業評価を定期的に行っている。	A	添付自己点検表、学生アンケート	回収率と分析記録を残す。
授業評価結果が改善等に反映されている。	授業評価結果を教育課程改善、授業改善、教員の専門性向上に反映している。	B	添付自己点検表、改善報告書	「評価→改善→再評価」の循環記録を作る。

## 9. 学生支援

告示校版	認定校申請対応版	評価	根拠資料	改善課題
入学直後のオリエンテーションを実施している。	学習、生活、在留、進路等に関する基本事項を周知している。	A	添付自己点検表、オリエンテーション資料	配付資料の更新履歴を管理する。
住居支援を行っている。	住居確保及び生活立ち上げに関する支援体制を整備している。	A	添付自己点検表、住居支援記録	住宅トラブル時の対応フローを整備。
アルバイト、生活環境等の指導・支援を行っている。	生活ルール、資格外活動及び地域生活に関する支援を実施している。	A	添付自己点検表、生活指導記録	指導記録様式を統一する。
定期的に健康診断を行っている。	健康管理を計画的に実施している。	A	添付自己点検表、健診記録	未受診対応を明文化。
健康管理、事故等の相談態勢が整備されている。	健康相談及び事故対応の相談体制を整備している。	A	添付自己点検表、相談窓口一覧	多言語周知を強化する。
生活状況を定期的に調査し把握している。	生活状況、出席状況、修学継続状況を継続把握している。	B	添付自己点検表、面談記録、出席管理表	定期面談の制度化と記録整理。
進路指導担当者を特定し、学生に明示している。	進学・就職相談体制を整備している。	A	添付自己点検表、担当者一覧	担当変更時の周知ルールを明文化。
学生の希望する進路を把握している。	進路希望を把握し、個別支援に反映している。	B	添付自己点検表、進路希望調査票	希望変化の追跡記録を残す。
進路に関する最新情報を収集し、提供している。	進路情報を継続収集し、学生へ提供している。	B	添付自己点検表、進路説明会資料、掲示記録	提供履歴を残す。
入管事務担当者が継続的に情報収集している。	在留支援担当が必要な研修及び情報収集を継続している。	B	添付自己点検表、研修記録、法令更新共有記録	年間研修計画へ組み込む。
在留に関する最新情報を正確に把握している。	在留関連情報を正確に把握し、適切に管理している。	A	添付自己点検表、在留台帳	更新チェック体制を強化。
在留上問題のある学生への個別指導を行っている。	在留上課題を抱える学生に個別支援を実施している。	A	添付自己点検表、個別指導記録	介入後のフォロー記録を整備。
違反防止の取り組みを継続的に行っている。	在留ルール及び法令遵守指導を継続実施し、違反防止に努めている。	A	添付自己点検表、指導資料、面談記録	指導頻度と効果検証を記録。
過去3年間、違反者を発生させていない。	過去の運営実績を踏まえ、管理及び指導が適切に機能していることを検証している。	A	添付自己点検表、実績資料	実績の対外説明文を用意する。

## 10. 教育成果

告示校版	認定校申請対応版	評価	根拠資料	改善課題
進級及び卒業判定が適切に行われている。	進級及び修了判定を明確な基準に基づき適切に行っている。	A	添付自己点検表、判定基準、会議録	判定記録の様式統一。
外部試験の結果を把握している。	外部試験結果を把握・分析し、教育課程改善に活用している。	B	添付自己点検表、試験結果一覧、分析表	分析結果を改善へ接続する文書を作る。
卒業生状況把握の取組を行っている。	卒業生の進学・就職・定着状況を把握する仕組みを整備している。	B	添付自己点検表、追跡調査票、連絡記録	卒業生追跡の定期運用を制度化する。
卒業後の進路を把握している。	卒業後進路を継続把握し、進路支援及び成果検証へ反映している。	B	添付自己点検表、進路一覧表	進路分類を標準化する。
進学先、就職先等での状況や社会的評価を把握している。	卒業生追跡を通じて評価及び社会的定着状況を把握し、教育目標達成検証に活用している。	B	添付自己点検表、卒業生アンケート、受入先評価票	受入先評価の回収ルートを構築する。

## 11. 地域貢献・社会貢献

告示校版	認定校申請対応版	評価	根拠資料	改善課題
学生のボランティア活動を支援している。	地域活動及びボランティア参加機会を整え、社会参加を支援している。	B	添付自己点検表、活動記録、参加者名簿	活動計画、学習成果との接続、記録整備を行う。
地域と連携して、協力している。	地域関係機関との連携を通じ、日本語使用機会及び共生機会を確保している。	A	添付自己点検表、連携協議記録、地域行事資料	連携内容を教育成果と結び付けて示す。
地域共生のために活動している。	地域共生活動を、理念・教育目標・学生支援と接続して実施している。	B	添付自己点検表、活動報告、写真記録	「地域共生が教育課程にどう資するか」の説明を追加する。

## 総括評価

Aが多い領域

理念、基礎運営、財務、施設基準、危機管理、在留支援の基本運用

Bが目立つ領域

- ・教職員研修の改善反映、会議記録、
- ・公開情報の申請仕様化、
- ・教材・図書整備、
- ・合理的配慮、授業評価の改善循環、進路・卒業生追跡、
- ・地域連携の教育課程接続

C判定について

添付資料上、全体運用は成立しており、ゼロからの構築項目というより、認定申請に耐える証拠化・制度化・記録化の不足が主課題であるため、今回C判定は付していません。